

# 2010年を送る

記者余聞

甲子園に高校総体と、華々しい運動部の活躍の陰に隠れがちな高校、中学の文化部。だが今年は、「全国高等学校漫画選手権大会」(まんが甲子園)で、豊明市の豊明高校イラストレーション部が見事優勝。吹奏楽の甲子園ともいわれる「全日本吹奏楽コンクール」では、日進市日進中学校吹奏楽部が金賞を獲得するなど、文化部の躍進が目立った。

「優勝は豊明高校」。高知市で八月に行われたまんが甲子園の決勝戦。審査結果が読み上げられると、同校出場メンバー五人は涙を流して喜びあった。作品はすべて「こま

## ② 文化部の躍進



まんが甲子園で優勝したイラストレーション部の出場メンバー＝豊明市の豊明高で

漫画で、決勝戦のテーマは「あしたの〇〇」。同校は、お天気キャスターのまねをした姉が、弟の前で天気ではなく母親の機嫌を予報する様子をコミカルに描いた「あしたのきげんよほう」で挑んだ。親の機嫌を見計らっておねだりをしようとする戦を練る姉弟のほほえましい光景が、審査員の心をわしづかみに。漫画は「あしたの〇〇」と高評価を得た。部長の野村真那さん(二年)は、「うちの部はすごく仲がいい。チームワークの良さが

勝利に結びついた」と勝因を語った。確かに取材を通じ同部の自由な雰囲気伝わってきた。先輩、後輩関係なく冗談を言い合い、伸び伸びと絵を描いているのが印象的だった。「まんが甲子園で優勝したことで、部員一人一人が、自分に自信を持つようになった」。顧問

## 全国大会で次々栄冠勝ち取る

の阿部敏子教諭は振り返る。引退した三年生には、卒業後の進路にイラストや漫画の道を選んだ生徒もいる。

一方、日進中吹奏楽部は十月の「全日本吹奏楽コンクール」で、予選を勝ち抜いた強豪二十九校のうち、金賞の八校に選ばれた。

同校は二年前にも銀賞に選ばれた名門校。部長の三輪田頭君(三年)は「自分たちの力を出し切った」と喜んだ。喜びもつかの間、十一月の同校の名物ミュージカルで演奏するなど精力的に活動。来年を見すえた猛練習にも余念がない。

スポーツはもちろん音楽でも漫画でも、美術でも勉強でもいい。子どもたちが得意分野に情熱を燃やし、それぞれそれぞれの「甲子園」を目指して羽ばたいていくことを期待したい。(坪井千隼)

得意分野に情熱燃やす